

令和元年度卒業証書授与式

3月25日（水）、令和元年度の卒業証書授与式を挙りました。

規模を縮小しての卒業式でしたが、天候にも恵まれ厳かな雰囲気の中で進められました。

在校生や来賓が出席しない、保護者の参列も1名に限定、お別れ・旅立ちの言葉や合唱のない異例の式でしたが、卒業生の門出を祝うため、精一杯の心を込めた式にしました。以下に、その様子を写真で紹介いたします。



「卒業生入場」

一度も練習していませんでしたが、全員堂々と胸を張っての入場でした。

1組から順に入場し、いつもよりゆったりとした間隔で置かれた座席に着席しました。



「国家・校歌斉唱」

マスクを着けたまま歌いました。



「卒業証書授与」

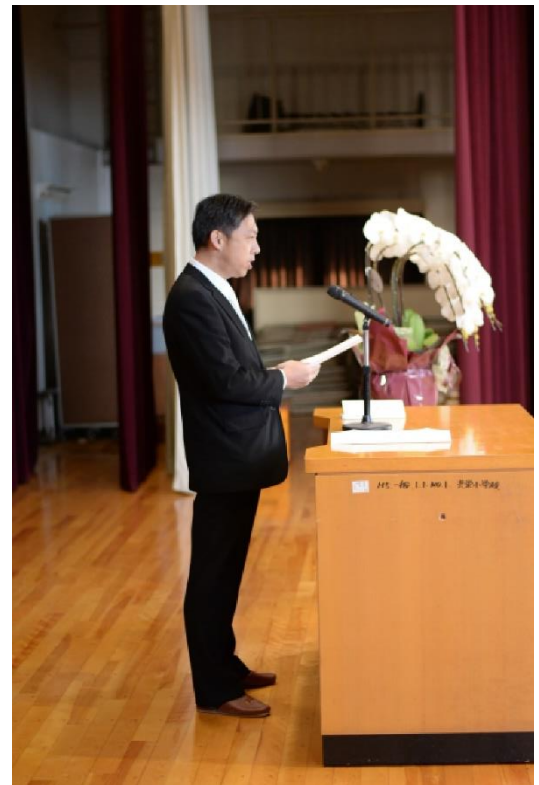
担任が一人一人の名前を呼び、卒業生は、返事をしてその場に立ちました。

全員の名前が呼ばれた後、代表者が登壇し、校長先生から卒業証書を受け取りました。



「校長式辞と教育委員会告示」

校長先生より式辞、教育委員会より中学校へ学齢簿を移すことが伝えられました。





「巣立ちの言葉」

最後に卒業生は、ステージ前のひな壇に整列しました。本来なら、ここで旅立ちの言葉と合唱を披露しますが、今年度はその代わりとして代表の児童が感謝の言葉を述べ、卒業生全員で「ありがとうございました」を言いました。そのあとマスクを外し、巣立っていく堂々とした姿を保護者の皆様に披露しました。



「卒業生退場」

入場と同様、堂々とした姿で体育館から退場しました。その後中庭で、担任の先生より一人一人に卒業証書が手渡されました。



「見送り」

先生と学童の子供たちが並ぶ花道を通して、最後のお別れをしました。